

団 体 名：栃工高スカイベリージャムチーム

代表者名（現在）：山野井清秀

会 員 数：生徒15名

連絡先（電話）：0282-22-4138

メールアドレス：skyberryjam@tochigi-edu.ed.jp

団体 HP の URL：[http://www.tochigi-edu.ed.jp/tochigikogyo/nc2/?page\\_id=212](http://www.tochigi-edu.ed.jp/tochigikogyo/nc2/?page_id=212)

### ○この活動を始めた動機（目的）



SkyBerryJAM (スカイベリージャム)とは、栃木工業高校が企画・設計・製作・商品化したプログラミング専用パソコンボードです。このボードは2015年本校企画の「サイエンス・スクール」(小学生対象のものづくり講座)のテーマから生まれました。

2016年には、「起業家精神育成事業」(栃木県教育委員会主催)という

コンペ事業で認定を受け、「新しいこどもパソコンボード」の開発・商品化に向けた研究活動を始めました。その折、「2020年から小学校でのプログラミング必修化発表(文部科学省)」も追い風となり、試作版の改良、小中学校で市場調査を兼ねた出前講座などの様々な活動を推し進め「組立キット版」を商品化、2017年3月に一般販売を開始することとなりました。2019年には「商標登録」が認められ、2020年10月には、出荷販売台数が1000台を超えました。

本校では、この本校ブランド「こどもパソコン SkyBerryJAM」を拡大・普及させるとともに、このパソコンを用いた、ものづくり講座やプログラミング出前講座活動などを通して、本校高校生をメンター(主体)とした「ものづくりやプログラミングの楽しさを広める」地域貢献活動を積極的に推進しています。2021年秋には、栃木市内小中学校向けプログラミング出前講座が、通算50回目を迎えます。

## ○実際に令和2年度に行った活動とその成果（結果）

2020/09/11 プログラミング出前講座活動皆川城東小(第37,38回)

2020/09/25 プログラミング出前講座活動家中小(第39回)

2020/10/03 サイエンススクール in 栃工開催 1000台出荷達成

2020/10/16 プログラミング出前講座活動第四小(第40,41回)

2020/10/23 プログラミング出前講座活動赤麻小(第42回)

2020/11/06 プログラミング出前講座活動 大宮南小(第43回)

2020/11/13 プログラミング出前講座活動真名子小(第44回)

2020/11/20 プログラミング出前講座活動 大平南小(第45,46回)

2020/12/08 プログラミング出前講座活動 小野寺小(第47,48回)



プログラミング出前講座



サイエンススクール in 栃工



栃木市教育員会より特別表彰

### 【その成果】

出前講座では、どの小学校においても、児童生徒の皆さんのプログラミング講座に対する「集中力」は絶えず、真剣に取り組んでいただいています。年々、プログラミングに対する「興味・関心」の高さが増していくのを実感しています。

令和2年度は、コロナ禍ではありましたが、8校（12講座・年間最多）を開催でき、累計48講座となりました。

### ○良かった点や苦労した点

毎年、プログラミング講座の内容や趣向を少しずつ変化させて行っています。近年では、ロボット講座、テープLEDを使ったイルミネーションのデモ、小型ドローンのプログラミングなど身近な技術を体験できる企画を導入しています。

### ○これからの展望

「高校生が小学生を教える」という本校の活動モデルは、ひいては「地域の教育資源」を持続的に循環（サイクル）させる形ともなり、昨今のSDGsの実践にも繋がっていると感じています。今後もこの活動が続き、さらに充実・発展されるよう努力していきたいと思っています。